



商工かほく

11

平成28年11月
第73号

いい風 いい夢 かほく

URL <http://kahoku.biz/>

〈編集・発行〉かほく市商工会 かほく市高松ク42番地1
TEL 076-282-5661 FAX 076-282-5663



重さ当てクイズ当選者

1 回目の当選者 (敬称略)

- | | |
|--------|--------|
| ①山岸 孝史 | ⑥地中 勉 |
| ②中村 勤 | ⑦中村 厚子 |
| ③坂口 愛 | ⑧林 盛斗 |
| ④堂前 紀子 | ⑨大塚 奈結 |
| ⑤北野 聡美 | ⑩山岸 恵美 |
| ⑥森本 衛 | ⑪橋場セツ子 |

2 回目の当選者 (敬称略)

- | | |
|--------|--------|
| ①安生 恵子 | ⑦小池田琉生 |
| ②小泉 菜摘 | ⑧北 智成 |
| ③広川 聖菜 | ⑨山本美栄子 |
| ④江田 文雄 | ⑩宮村 恵子 |
| ⑤村田 葵 | ⑪小泉 裕紀 |
| ⑥笹岡 伸好 | ⑫千田 晃範 |

目次

- P2.3 明日へチャレンジ
販売促進・営業力強化セミナー
石川ブランド認定
小規模事業者持続化補助金
- P4 石川県商工会大会表彰
各部会視察研修
看護大祭に出店・青年部
- P5 かほくちょこっと旅
商業・サービス部会講習会
建設部会講習会／職員Q&A
9月号読者プレゼント当選者発表
- P6 事業所紹介／お知らせ
読者プレゼント応募券／編集後記

かほく市商工会
かにカニ合戦大盛況!

去る11月13日(日)晴天に恵まれ、かほく市七塚生涯学習センター駐車場で繰り広げられた「かにカニ合戦」は、カニのセツト予約が限定で大・中セツト合わせて600セツトの申し込みがあり、まつり当日、予約で交換された方、会場で「かに」を買い求めた方々は、早速、日頃お世話になっている方や親戚の方に「かに」を贈るため、会場内に設けられた宅配便受付は終日混雑しておりました。

また、チャリティーもちつき、カニ汁・カニ雑炊・焼きカニコーナー、かほく市の特産品を集めた農産物の販売(長いも、かほつくり、紋平柿、大根等)、今年も災害時相互応援協定を締結した長野県駒ヶ根市からの特別参加もあり、沢山の人が賑わいました。焼きガニコーナーでは大勢の人が、かにを焼いて美味しそうに食べていました。

会場で行われた「重さ当てクイズ」は、沢山の応募を頂き、各部門ごとに数字が近かった方に賞品の「カニセツト」や「かほつくり」、今回、特別賞として駒ヶ根市より4名様に「地酒セツト」が贈呈されました。

新春特別講演会

予告



日時 平成29年1月11日(水)
午後3時～4時45分
場所 かほく市高松産業文化センター
1階大ホール
講師 平井 文夫 氏(ひらい ふみお)
フジテレビジョン上席解説委員
[新報道2001] コメンテーター
演題 日本の抱える課題と政権の行方

明日へ チャレンジ



東興産業(株)
代表取締役社長
間戸 朋之氏

- 企業名 東興産業株式会社
かほく市若緑262番地1
☎076-2811-3411 FAX076-2811-0607
- 資本金 2,000万円 ● 雇用従業員 17名
- 代表者 代表取締役社長 間戸 朋之氏
- 創業 1986年2月
- 業種 機械製造、機械部品製造業
- 取材 広報委員 岡田 俊也 (有旭鉄工所)

今回は航空宇宙機器のパーツを日々、生産し、信頼性・安全性を第一に特殊技術を活かして、多岐にわたる用途・開発に取組んでいる企業を紹介いたします。

岡田 航空宇宙とは最新鋭分野ですね。その部品はどのように使用されていますか。

間戸 中型旅客機のボーイング787の主翼を製造しているのが三菱重工株式会社で、その生産拠点が名古屋航空宇宙システム製作所で愛知県にあります。そちらの工場の一角に当社の作業場が設けられたブースがあり、6人の従業員を常駐させて部品の加工を行っています。当社の受け持ちは主翼の下部に取り付ける薄型FRP(繊維強化複合材料)パネルの加工で、機体には多くの整備点検用アクセスポネルが配置されており、このパネルは主翼の内部を整備するために装着された取り外し

可能な部品で、整備士がこれを開けて中の状態をチェックしたり、修繕したりする箇所です。

岡田 難しい仕事のように思いますが。

間戸 当社が担当しているのは薄型FRPパネルの外形トリムと取付けに必要な穴の加工です。

岡田 外形トリムとはなんですか。

間戸 一機一機の機体にたくさん部品が取付組立てされています。その部品部品の集積交差を吸収するのがアクセスパネルです。外形トリムとはその機体ごとに異なるアクセスパネルの外形加工のことをいいます。機体からFALOという三次元計測機で空間上の座標を取り「CATTIA V5」と呼ばれる3次

元CADソフト上に取り込んで外形トリムライン、穴位置等を調整しアクセスパネルの外形加工をしています。

岡田 航空機の部品となると材料も特殊なのは。

間戸 本社で製造している部品のほとんどの材料が海外からの輸入品で材料発注から入荷までおよそ2か月から3か月かかります。材料は梱包代及び輸送費を含めると大変なコストがかかるためなるべく1回のオーダー

でまとめて注文するように心がけています。

岡田 いかにして材料コストを抑えるかがポイントになるんですね。製品価格にも影響しますから本当に大変ですね。ところで、間戸さんはいつごろからこのような仕事をするようになったのですか。

間戸 もともと35年ほど前は父が繊維業を営んでおり、私は長男に生まれ、いずれば父の後を継いで繊維業をしなければならぬと考えていました。大学を卒業し、長野県にある精密部品加工会社へ修業に行きました。新規事業の発掘やチャンス到来の機会を模索する挑戦開始です。だれもやらない仕事、やりたがらない仕事などに眼を付けて営業に回り、お客様の話を聞いて、必要とされるものを開発、加工検討してきました。何もなしところからのスタートでしたのでいろいろと勉強させていただきました。その時に必死でやってきたことが「やればできる」という自信となり、仕事に対する心構えが育まれ、物づくりの知識習得に活かされ、その後の人生



間戸 航空宇宙機器の部品を主に製造しております。

岡田 航空宇宙とは最新鋭の分野ですね。その部品はどのように使用されていますか。

間戸 中型旅客機のボーイング787の主翼を製造しているのが三菱重工株式会社で、その生産拠点が名古屋航空宇宙システム製作所で愛知県にあります。そちらの工場の一角に当社の作業場が設けられたブースがあり、6人の従業員を常駐させて部品の加工を行っています。当社の受け持ちは主翼の下部に取り付ける薄型FRP(繊維強化複合材料)パネルの加工で、機体には多くの整備点検用アクセスポネルが配置されており、このパネルは主翼の内部を整備するために装着された取り外し可能な部品で、整備士がこれを開けて中の状態をチェックしたり、修繕したりする箇所です。

岡田 難しい仕事のように思いますが。

間戸 当社が担当しているのは薄型FRPパネルの外形トリムと取付けに必要な穴の加工です。

岡田 外形トリムとはなんですか。

間戸 一機一機の機体にたくさん部品が取付組立てされています。その部品部品の集積交差を吸収するのがアクセスパネルです。外形トリムとはその機体ごとに異なるアクセスパネルの外形加工のことをいいます。機体からFALOという三次元計測機で空間上の座標を取り「CATTIA V5」と呼ばれる3次元元CADソフト上に取り込んで外形トリムライン、穴位置等を調整しアクセスパネルの外形加工をしています。

岡田 航空機の部品となると材料も特殊なのは。

間戸 本社で製造している部品のほとんどの材料が海外からの輸入品で材料発注から入荷までおよそ2か月から3か月かかります。材料は梱包代及び輸送費を含めると大変なコストがかかるためなるべく1回のオーダーでまとめて注文するように心がけています。

岡田 いかにして材料コストを抑えるかがポイントになるんですね。製品価格にも影響しますから本当に大変ですね。ところで、間戸さんはいつごろからこのような仕事をするようになったのですか。

間戸 もともと35年ほど前は父が繊維業を営んでおり、私は長男に生まれ、いずれば父の後を継いで繊維業をしなければならぬと考えていました。大学を卒業し、長野県にある精密部品加工会社へ修業に行きました。新規事業の発掘やチャンス到来の機会を模索する挑戦開始です。だれもやらない仕事、やりたがらない仕事などに眼を付けて営業に回り、お客様の話を聞いて、必要とされるものを開発、加工検討してきました。何もなしところからのスタートでしたのでいろいろと勉強させていただきました。その時に必死でやってきたことが「やればできる」という自信となり、仕事に対する心構えが育まれ、物づくりの知識習得に活かされ、その後の人生



間戸 弊社はゴム、スポンジ、金属の加工をしています。工場

岡田 最新鋭の航空宇宙機器への転換とは随分思い切ったことをなされたんですね。その苦労は並々ならぬものとお察しいたします。

には平成4年に第1工場を設立、平成13年に第2工場を増設、更に平成22年に第3工場を増設するに至りました。また、平成14年には航空・宇宙及び防衛分野向けの国際規格「AS9100」を取得し、この規格を取得するまでに約1年かかりました。注文を受けてから納品するまでの流れや関連する行程・部品ごとの材料の手配など全て細かい審査があり、毎年アメリカから品質保証会社の審査員が当地にやってきて、2日から3日滞在し厳しい検査を行います。国際規格を維持するのは大変ですが、この規格を保持することで国内のみならず、海外にも通用する品質となりお客様に安心と信用を与えることになりましたので、止むを得ません。

岡田 素晴らしいですね。この静かで自然豊かな場所、最新鋭の航空宇宙機器の部品が生産されているかと思うと不思議な気分です。本日はお忙しい中、貴重なお話を聞かせて頂きまして誠にありがとうございます。それでは御社のますますのご発展と今後のご活躍をお祈りいたします。

は平成4年に第1工場を設立、平成13年に第2工場を増設、更に平成22年に第3工場を増設するに至りました。また、平成14年には航空・宇宙及び防衛分野向けの国際規格「AS9100」を取得し、この規格を取得するまでに約1年かかりました。注文を受けてから納品するまでの流れや関連する行程・部品ごとの材料の手配など全て細かい審査があり、毎年アメリカから品質保証会社の審査員が当地にやってきて、2日から3日滞在し厳しい検査を行います。国際規格を維持するのは大変ですが、この規格を保持することで国内のみならず、海外にも通用する品質となりお客様に安心と信用を与えることになりましたので、止むを得ません。

販売促進・営業力強化セミナー 実施報告

「声が変われば商売が変わる!!」一瞬でお客様の心を掴む声の作り方

10月19日(水)午後2時~4時、かほく市高松産業文化センターに於いて「声が変われば商売が変わる!!」一瞬でお客様の心を掴む声の作り方」と題しビジヴォ代表・秋竹朋子氏を講師に迎え、販売促進・営業力強化を目的とするセミナーを開催致しました。

セミナーではビジネスにおける声の重要性や正しいボイストレーニングによる発声法を学びました。



平成28年度 第2次補正予算 小規模事業者持続化補助金のお知らせ

◆事業概要◆

小規模事業者が商工会と一体となって、販路開拓に取り組む費用の2/3を補助します。(補助上限額50万円)

◆対象事業所◆

- 卸売業、小売業、サービス業(宿泊業・娯楽業を除く)
……常時使用する従業員の数が5人以下
- 製造業等上記以外のその他の業種
……常時使用する従業員の数が20人以下

◆公募期間◆

受付開始 平成28年11月4日(金)
締 切 平成29年1月27日(金)[当日消印有効]

◆取組事例◆(1年以内に売上につながる事業)

- ①販売促進用チラシの作成・配布
- ②販売促進用PR(看板、マスコミ、ウェブサイト等での広告)
- ③店舗改装
- ④ホームページ、ネット販売システムの構築
- ⑤新商品開発 etc

かほく市商工会の助言等を受けて経営計画を作成し、それに基づく販路開拓の取組が補助対象となります。経営計画策定やフォローアップにあたってはかほく市商工会の経営指導員が全力支援しますので、お気軽にご相談ください。

☎282-5661

石川ブランド認定

【食工房ファミリーエ】 いしかわり山振興ファンド

県の助成事業である「いしかわり山振興ファンド」の今年度の事業に当会の会員である大塚 信夫さん(食工房ファミリーエ・木津)の「能登産イノシシを使用した加工食品の開発、販路開拓」事業が採択され、10月18日、県庁で採択決定書交付式がおこなわれました。

※この「いしかわり山振興ファンド」は県と地元金融機関で資金を拠出し、その運用益等を活用し、元気な里山海地域の振興を図る取り組みを支援しています。

大塚さんの取り組みは、獣害であるイノシシを里山の地域資源にすることで、里山の新たな価値の創造、イノシシ肉の経済価値を高めることで狩猟者の狩猟意欲を喚起し、捕獲の促進に繋げることで、人が里山を管理できる

環境の構築、イノシシの数を管理することによる里山の生態系の保全、害獣被害の減少による里山の健全な農林水産の実施などに寄与することが期待されています。

